

古代における歴史語り

—何をどのように語るのか—

基調講演： **深澤 徹** (神奈川県立外国語学部)

「歴史語りにおける言語論的転回—『愚管抄』の場合—」

報告1： **山本大介** (フェリス女学院大学)

「自土の奇事」と「末法」—『日本霊異記』を中心に—」

報告2： **袴田光康** (静岡大学人文社会科学部)

「『扶桑略記』と『三国遺事』—歴史叙述と国家観をめぐって—」

報告3： **牧野淳司** (明治大学文学部)

「密通の語り方—伊勢物語・古事談・平家物語—」

申込不要・資料代無料

2013年 **3月9日** (土)

13:00 受付開始

13:30—17:00 明治大学駿河台校舎
リバティタワー6階・1065教室

